

平成 30 年度 卒業研究発表会
質問事項に関する回答報告書

所属：電気電子創造工学科 5 年 クラス： L 番号： 19 氏名：田村 峻

研究題目：広域センサネットワークを用いたトラッキングサービスにおけるサービスに不要なプライバシーデータ流出比の定量評価

＜質問内容および質問者＞

見守りを確実に行うためにはセンシング範囲がどうしても増えてしまう。「サービスには不要なプライバシーデータの収集」とのトレードオフの関係について、この研究ではどのように考えているのか。

＜回 答＞

確かにトレードオフの関係にあります。

同見守りサービスの実現に際して、既存サービスモデル(クラウドモデル)と提案モデルのプライバシー保護についての差が見られたため、本研究で示したい提案モデルのプライバシー保護能力を十分示せたと考えています。

センシング量自体の適切な設定については、本研究に用いたシミュレータから最適化を考えることもできます。

＜質問内容および質問者＞

＜ 回 答＞

※ 質問および回答に合わせて各欄の幅を適宜調整して下さい。